

お取引先と連携した情報セキュリティ向上策

富士通グループの事業活動は、その付加価値の基となる様々なソフトウェア、サービス、物品、部材などを提供していただいているお取引先に支えられています。

富士通グループとお取引先とは、FUJITSU Way企業指針に基づき、相互に切磋琢磨を積み重ねることで長期的にわたる信頼関係を構築してまいりました。良きパートナーとして、お互いが自己の力をより一層発揮し、共に存続・繁栄できるような関係を築いています。

富士通グループは、お取引先と共に「情報セキュリティ事故撲滅」を掲げ、情報セキュリティ事故を抑止するために、サプライチェーン全体で、教育、啓発、監査、情報共有などの施策を継続的に実施し、情報セキュリティの維持に配慮した事業活動を推進しています。

≫ 2014年度の主な情報セキュリティ強化活動

教育・啓発活動

■ お取引先向け情報セキュリティ研修会

2014年は、実際に発生した盗難・紛失、メール誤送信、ウイルス感染、内部犯行事故を題材に、「うっかり」、「知らないうちに」、「故意」に分類し、情報セキュリティ撲滅・抑止する対策と、今後危惧される新たな脅威（IoT、サイバー攻撃など）について研修会を実施いたしました。



- 2014年度 約950社／約1,200名受講（仙台、東京、川崎、千葉、名古屋、大阪、高松、福岡、沖縄）

■ お取引先向け出前研修会

2014年も、お取引先からの要請で講師を派遣し、お取引先従業員向け研修会を実施いたしました。

- 2014年度 約45社／約1,600名受講

■ お取引先リーダ向けワークショップ

主要なお取引先のリーダクラスを対象に、リーダとしての役割を再認識し、また情報セキュリティ事故の防止スキルを向上いただくため、情報セキュリティ事故の疑似体験（報告書作成、要因分析、是正策の策定など）のワークショップを実施いたしました。

- 2014年度 約20社／約70名（東京、大阪）

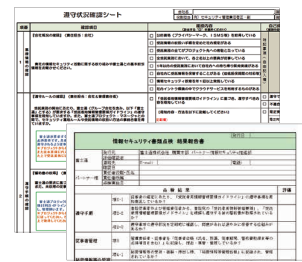
お取引先選定、状況評価

新規のお取引先選定においては、情報セキュリティ状況を事前確認すると共に、業務委託時の情報セキュリティ管理、個人情報保護取扱いに関する要求事項などにつき、契約で合意を得られるお取引先に限定させていただきます。

さらに、関連情報一式をCD-ROMで提供し、富士通の情報セキュリティレベルへの早期立ち上げを推進しています。



既存のお取引先についても、「個人情報の保護に関する一般法」、「社会保障・番号制度」などに基づいて委託先を選定しています。お取引先を定期的に直接訪問して「情報セキュリティ点検」を実施し、情報セキュリティ状況を確認しています。また、必要書類の提出による「情報セキュリティ書類点検」など、お取引先に情報セキュリティ施策を自主的に推進させる施策も実施しています。



情報セキュリティ書類点検

情報共有・現場支援ツールの提供

各プロジェクトの情報セキュリティ要求事項を、プロジェクト開始時に的確に合意を支援する「プロジェクト情報セキュリティ計画書」を提供し、課題の早期発見、対応を図っています。

また、情報共有、啓発を目的とした「情報セキュリティの広場」、「啓発ポスター」を継続して提供しています。



プロジェクト情報セキュリティ計画書

海外のお取引先対応

お客様の海外進出支援、開発リソースの確保、国内のお客様の開発費抑制やグローバル製品への対応などを目的とし、海外のお取引先と連携したビジネスが増加しています。

富士通では、国内のお取引先と同様、海外のお取引先に対しても、お取引先の国事情に合わせて受託情報の取扱を規定した「受託者用情報管理要領」を締結し、「情報セキュリティ状況調査」を実施しています。また、「情報セキュリティ監査」、「情報セキュリティ教育」などの支援を行い、健全なパートナーシップを強化、維持しています。



中国での情報セキュリティ教育